

V109b **ALMA コミッショニング: ACA 関連器**

鎌崎剛 (JAO/国立天文台)、JAO CSV チーム、ARC CSV サポートチーム、ACA 関連器チーム

ALMA 観測所 (Joint ALMA Office; JAO) では、現在、ALMA 初期科学運用 (Cycle0) が行われている。一方、それと並行して、2012年に予定されているALMA 初期科学運用 (Cycle1) に向けて、科学的評価試験 (Commissioning and Science Verification; CSV) 活動も精力的に進められている。この Cycle1 においては、Cycle0 で提供が開始された 12m アレイに加え、より広がった空間周波数成分を取得する為に Atacama Compact Array (ACA) の 7m アンテナで構成される 7m アレイ及び 12m アンテナでの単一鏡での観測も提供される予定である。現在、これらの関連処理の為に使用される ACA 関連器の試験も継続して行われている。これまでハードウェア及びソフトウェアの各種動作試験が行われ、既に ACA 関連器と 7m アンテナを用いて安定した巡回位相が出る事は確認出来ている。また、Cycle1 の準備の為に、ACA 関連器を用いた 7m アレイの立ち上げや評価・性能測定、単一鏡観測の評価測定も開始されている。

年会では、ACA 関連器単体での機能・性能試験の前回発表 (2011 年秋季年会 V77b) からの進捗と ACA 関連器を用いた ACA 7m アレイの立ち上げ状況を報告する予定である。